

市長のいきいきタウントークを 開催しました

10月22日から24日にかけて、平成27年度市政懇談会「市長のいきいきタウントーク」を市内3会場で開催しました。

会場には、3日間で延べ149名の市民の皆さんが参加され、市政に対する多くのご意見・ご要望が寄せられました。

いただいたご意見等は、今後のまちづくりにかかしてまいります。

■問い合わせ先

総合政策課 ☎(40)55550



日時	会場	参加者	意見要望
10月22日(木) 午後7時～	国分寺公民館	53名	9件
10月23日(金) 午後7時～	南河内公民館	45名	5件
10月24日(土) 午前10時～	保健福祉センター きらら館	51名	5件
合計		149名	19件

ご意見・ご要望等の内訳

生活基盤・・・・・・・・・・4件
 生活環境・・・・・・・・・・5件
 保健・福祉・・・・・・・・・・3件
 教育・文化・・・・・・・・・・4件
 市民生活・・・・・・・・・・3件
 合計・・・・・・・・・・19件

ご意見と市の回答一部（要約）を紹介いたします。

全ての1覧は、総合政策課（国分寺庁舎2階）及び市ホームページでご覧いただけます。

災害時の情報伝達を

Q 9月の豪雨の際に、屋外拡声器等を通じて周知を徹底してほしい。

A 9月の豪雨では、深夜時間帯であったため、屋外拡声器の使用については、市民の皆さまの混乱を回避するため、使用せず、地域消防団の力添えの下、状況確認を含めて個別訪問を行いました。

その後、屋外拡声器による情報伝達を行いました。

しかし、聞きづらい等、内容等に関する問い合わせがありましたので、今後、検証を行いながら皆さまに安全な情報伝達が行えるよう努めてまいります。

文化芸術施設の建設は？

Q 文化芸術施設の建設計画は検討委員会で検討するようだがその後の経過はどのように

なっているのか。

A 昨年、教育委員会で、文化芸術施設の整備について検討がなされ、アンケート調査を行った結果、必要であるが6割、必要でないが4割でした。

文化芸術推進のために、文化芸術施設の建設は重要であるとは思われますが、アンケート結果、併せて建設費及び維持管理費を勘案する必要があります。

また、事業の採算性の面において民間の力を活用した施設の建設、運営について検討することが必要であると思えます。

以上のことから、今後、慎重に調整と検討を図ってまいります。

空き家対策は？

Q 空き家における所有者の管理が、徹底されるよう条例化するなど明確にしてほしい。

A 市内の空き家調査を昨年実施したところ、約360前後の空き家があり、その中には、管理されていないものがありました。

国では、空き家対策の法律が施行され、この法律に改善命令や罰則が規定されておりますので、市においても、法律に基づき対応をすることといたしました。

現在、「特定空き家の認定作業」のルール化を図り、現地調査を行うことにより「特定空き家」という管理されていない空き家を特定したいと考えております。

これを踏まえ、今後、具体的な対策に努めてまいります。

市長といきいきランチトーク ク随時受付中!!

まちづくりについて、市長とランチを食べながら気軽に話し合いませんか？

家庭の食卓でするような話そんな話をお聞かせください。

まちづくりについて話し合い市政への理解を深めてもらうことを目的に、市民または市内に通勤・通学している大学生以上の5～10人の団体やグループを対象に実施しています。

■問い合わせ先

総合政策課 ☎(40)55550